**専門能力開発実績記録**

氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　登録番号：

＊自身が行った専門能力開発(ＣＰＤ)について以下の該当欄に記入し、必要書類を添付して提出して下さい。

　記入欄が不足する場合は「下に行を挿入」により記入して下さい。（レイアウトの多少のくずれは問題ありません）

|  |  |
| --- | --- |
| 専門能力開発の方法 | **１．JRCA登録CPDコースへの参加**（ https://www.jrca-jsa.or.jp/jrca/jrca\_kensyu\_a1/ ）・以下を記入し、いずれの研修についても「修了証」（“JRCA登録”と記載があるもの、コピー可）を添付すること。注）FSMS審査員の2018年版移行を「修了証」のみで申請できるのは、「**JRCA登録 ISO22000差分研修**」の表記があるものです。 |
| 研修コース名称 | 開催日 | 研修機関 | 修了証 | 有効時間 |
| ① |  |  | [ ] 添付 |  |
| ② |  |  | [ ] 添付 |  |
| **２．IAF加盟認定機関から当該MSの認定を受けているMS認証機関が主催する研修等（所属する審査員を対象としたもの）への参加**・以下を記入し、いずれの研修等についても「**プログラム**」（コピー可）を添付すること。・研修等の内容の習得の証としてそれぞれの「**修了証**」（コピー可、参加証は不可）を添付するか、又は以下の証明欄に**MS認証機関責任者の署名又は記名押印**をもらうこと（修了証/責任者証明に代えて「専門能力開発実績記録レポート（当該様式2枚目）」の提出でも可）。注）**FSMS審査員の2018年版移行のための研修等の場合は「移行」にチェック**し、研修の内容がFDIS以降の規格に関する**改訂内容を全て網羅していることを証明する資料を併せて添付すること**。 |
| 研修等の名称 | 開催日 | MS認証機関 | FSMS2018年移行 | ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ | 有効時間 |
| ① |  |  | [ ] 移行 | [ ] 添付 |  |
| ② |  |  | [ ] 移行 | [ ] 添付 |  |
| ③ |  |  | [ ] 移行 | [ ] 添付 |  |
|  上記のとおり、別紙プログラムに基づいて該当するマネジメントシステム審査員としての専門能力開発に取り組み、所定の事項を習得したことを証明します。 ＭＳ認証機関名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職位：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿\_\_\_\_＿＿＿＿＿ 印 |
| ３．その他（上記１、２以外）の研修・セミナー・講演会等への参加・以下のそれぞれについて「専門能力開発実績記録レポート（当該様式2枚目）」（FSMS2018年版移行の場合は「2018年版改訂規格学習の記録（FSMS審査員）」(JRCA F5120-09C)）を作成し添付すること。・プログラムの添付は不要。 |
| 研修・セミナー・講演会等の名称 | 開催日 | 主催者 | CPD記録 | 有効時間 |
| ① |  |  | [ ] 添付 |  |
| ② |  |  | [ ] 添付 |  |
| ③ |  |  | [ ] 添付 |  |
| **４．自己学習等**・以下のそれぞれについて「専門能力開発実績記録レポート（当該様式2枚目）」（FSMS2018年版移行の場合は「2018年版改訂規格学習の記録（FSMS審査員）」(JRCA F5120-09C)）を作成し添付すること。 |
| 学習内容（使用した教材、書籍等の名称） | 実施日 | CPD記録 | 有効時間 |
| ① |  | [ ] 添付 |  |
| ② |  | [ ] 添付 |  |
| ③ |  | [ ] 添付 |  |
| ＊上記１～４のＣＰＤ合計時間を右欄に記入すること1. 資格の維持／更新の場合、**主任審査員及び審査員は１５時間/年、審査員補は５時間/年**のCPD実績が必要です。FSMS審査員の2018年移行のCPDは、年間に必要なCPDの一部に含めることができます。
2. 「食品安全マネジメントシステム審査員の資格基準」（**JRCA AF140**）の「**１２．継続的専門能力開発(CPD)**」を確認の上、ご記入ください。
3. 内容について、食品分野であっても**食品安全の要素が確認できない場合**は（機能性や、食品表示[安全性に関係ないもの]、など）**受理しない**ことがあります。
4. 専門能力開発実績記録レポートは、800字程度のレポート(当該様式2枚目)を提出してください。
 | 合計 |
|  |

**専門能力開発実績記録レポート**

**氏名**：　　　　　　　　　 　　　**登録番号**：

※CPD活動により審査員としての**能力が維持・向上したことを証明**するエビデンス資料であり、**行動記録ではありません**。

「食品安全マネジメントシステム審査員登録申請等各種手続きの手引き（JRCA AF340）」の「21．継続的専門能力開発(CPD)実績の記録（JRCA F5120-09）の記入方法」に準じて記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 【選定した課題】 | 【項目番号】対応する「専門能力開発実績記録」の項目番号を転記する。例）“自己学習等”の１番目に記入したものは“４－①”と記入する。 |
| 【学習の目的】 |
| 【習得した内容（CPD活動の結果、**身についた気付きや知識等に関する解説**）】（800字程度記述する。次ページへの繰越可であるが、要点を記述すること。） |

**【備考】FSMS審査員資格のISO22000:2018移行について**

ISO22000:2018への**移行期限**は、**2021年12月29日**です。

翌日の2021年12月30日に**有効期限内**であっても**即日失効**します。

FSMS審査員資格のISO22000:2018移行のための「継続的専門能力開発（CPD）」提出方法には、以下の方法があります。「審査員補」「審査員」「主任審査員」とも共通です。

1. **「JRCA登録 ISO 22000 差分研修」への参加**

JRCA登録のISO 22000:2018の理解に関する研修コースを修了された場合は、当該様式の1項に該当事項を記入し、修了証写しを添付して提出してください。この場合は、「2018年版改訂規格学習の記録（FSMS審査員）」（JRCA F5120-09C）の添付は不要です。

なお、修了証の提出のみで移行申請ができるのは、修了証に「JRCA登録 ISO 22000 差分研修」と表記があるものですのでご注意ください。

1. **IAF加盟認定機関から当該MSの認定を受けているMS認証機関が主催する研修等への参加**

IAF加盟認定機関（JAB、UKAS等）の認定を受けているMS認証機関が実施した、所属する審査員を対象とする改訂規格に関する研修（複数回での実施も可、FDIS以降の規格に関する研修を含むこと）に参加し、改訂規格の内容や必要な審査方法等に関して充分に理解された場合は、当該様式の2項に該当事項を記入し、修了証又は責任者証明及び改訂内容を全て網羅していることを証明する研修プログラム写し若しくは研修概要資料を添付して提出してください。

なお、修了証又は責任者証明に代えて、「2018年版改訂規格学習の記録（FSMS審査員）」（JRCA F5120-09C）の提出でも可です。

1. **一般研修への参加**

上記(1)､(2)以外の研修、セミナー、講演会等に参加された場合は、当該様式の3項に該当事項を記入し、習得内容を記述した「2018年版改訂規格学習の記録（FSMS審査員）」（JRCA F5120-09C）によるレポート、及び研修プログラム写しを添付して提出してください。

1. **自己学習等**

規規格や専門図書、グループ活動、インターネット利用等により自己学習された場合は、当該様式の4項に該当事項を記入し、習得内容を記述した「2018年版改訂規格学習の記録（FSMS審査員）」（JRCA F5120-09C）によるレポートを添付して提出してください。

注）2018年移行のためのCPDは、資格の維持／更新の際に提出していただく年間に必要なCPDに含めることができます。

以上